

科目ナンバリング		U-LAS22 20001 SO48							
授業科目名 <英訳>	フランス語II A F2105 Intermediate French A				担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 西本 希呼			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語及びフランス語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	火4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
<フランス中級文法・中級購読>									
<p>本演習ではリチャード・ドーキンス著の『世界の秘密』のフランス語版を読み進め、科学や芸術が生まれるきっかけでもある日常生活の小さな疑問や発見に目を向けます。(授業時間の前半では文法の復習と強化を行います)</p> <p>授業で取り扱う議題は大きく次の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 常識とは何かー自分の常識、他人の非常識</li> <li>(2) 人はなぜ学ぶのか、大学での学びの場とは何かー「エリート」の品格</li> <li>(3) 科学って何? 科学はどういうきっかけから生まれてくるのか?</li> <li>(4) 国際社会の平和構築に自分は何ができるのかー今自分にできることを問う</li> </ul> <p>本演習は、専門・関心領域、出身、部活やサークル、趣味の異なる様々な個人史を持つ学生や講師と議論を行い、心の器と閾値を広げ、自分に自信を持って社会に出るための学びの場と空間となることを目指します。</p>									
[到達目標]									
<p>本演習では、初級文法ではあまり時間を割くことのできなかつたリスニング力、ディクテーション能力(音声を聞いて正しい綴りでフランス語で書きとること)の向上に力を入れます。</p> <p>授業を通じて、(1)フランス語初級文法の再復習と初級文法では理解の追いつかなかつた箇所の重点的な補強(中級文法)(2)フランス語で書かれた一般向け科学書籍の購読を通じて一定の分量のあるフランス語の読解力の養成(3)異なる価値観に触れ、様々な学術領域から考察する能力を培うことを目標とします。</p>									
[授業計画と内容]									
<p>指定教科書に沿って、毎回フランス語文法の再復習と強化を行います。</p> <p>購読するテキストは授業中に配布します。履修確定後の3回目以後はやや文法の復習のスピードを上げます。</p> <p>「」は参考図書にあげている、La magie de la realite(文字化け防止のためアクセント記号略)の本の前半の内容です。読む箇所を配布します。分量が多いので本の前半の中から適宜読む箇所を抜粋します。本の購入は任意です。</p> <p>文法項目は指定教科書に沿っています。指定教科書に沿って、文法の復習を90分のうち25分くらい行います。指定教科書はすべてのページを復習に使うので購入してください。</p> <p>(1) 授業オリエンテーション(講師・受講生自己紹介)、リチャード・ドーキンスについて、フランス語の綴り字と発音、フランス語で難しい発音の復習、接続法と条件法について</p>									
フランス語II A F2105(2)へ続く									

## フランス語II A F2105(2)

- (2) 「何が現実で何がマジックなのか?」「モデル構築とモデル分析」  
名詞の性数、定冠詞、不定冠詞、部分冠詞、動詞Etre, avoir、フランスのバカロレアでの口述試験
- (3) 「科学と超自然現象ー説明と説明にならないもの(1)」  
第一郡規則動詞、否定文、疑問文、フランスでの質の良い消費生活のために
- (4) 「科学と超自然現象ー説明と説明にならないもの(2)」  
命令法、第2群規則動詞、疑問副詞、人称代名詞の強勢形、指示形容詞
- (5) 「進化のスローマジック」  
形容詞の位置、性数、所有形容詞、動詞allerとvenir、近接未来、近接過去
- (6) 「最初の間は誰だったのだろう」  
比較級、最上級、疑問形容詞、非人称構文
- (7) 「石について」  
補語人称代名詞、中性代名詞、疑問代名詞
- (8) 「思考実験ータイムマシンに乗って(1)」  
複合過去、疑問代名詞、市民権
- (9) 「思考実験ータイムマシンに乗って(1)」  
関係代名詞、強調構文、指示代名詞、カリブ海のフランコフォニー
- (10) 「なぜ夜と昼があり、夏と冬がある?」  
現在分詞、ジェロンディフ、受動態
- (11) 「昼夜への対応、夏冬への対応(1)」  
代名動詞、所有代名詞、ドイツから見たフランス
- (12) 「昼夜への対応、夏冬への対応(2)」  
接続法、目的構文、結果構文
- (13) 「虹ってなんだろう? 虹に関する神話、虹の仕組み」  
半過去、単純未来、ヨーロッパ統合
- (14) 「人間が聞こえる音、見える色、その科学的考察」
- (15) フィードバック

\*教科書はあくまでも議論の切り口の題材とし、短編映画、フランス思想家の映像資料、フランス語圏海外領土、アフリカ諸国、鹿児島県奄美大島、東南アジア、南米、小島嶼開発途上国などの様々な地域の映像資料やドキュメンタリーを毎回取り扱います。

### 【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

### 【成績評価の方法・観点】

平常点(授業への参加、出席コメントシート、作文、書き取り、リスニング) 60%

期末レポート 40%

レポート課題はフランス語の正確さや学術的正確さだけでなく、主体性、積極性、独自性を重視します。各自自分の調べたいことに取り組み、それを第三者にわかりやすく楽しく伝える作品(レポート)を作成してください。レポートの詳細は授業オリエンテーションの際に簡単に説明し授業期間中の中盤の比較的早い段階にお知らせします。

### 【教科書】

近江屋志穂,竹本研史 『文法と文化で学ぶ 基礎フランス語Apprenons les bases du français』(朝日出版社) ISBN:978-4-255-35339-5(この教科書に沿って授業中に文法の復習とフランス文化について学びます。)

指定教科書としてあげている、文法の本を必ず購入してください。指定教科書の巻末に語彙集、動

フランス語II A F2105(3)へ続く

## フランス語II A F2105(3)

詞の活用がついていて予習は簡単に行えるので、本を読むためにも授業前に予習して演習問題をやっておいてください。音声は出版社のサイトよりダウンロードできます。

購読はLa magie de la realite (文字化け防止のためアクセント記号外しています) を読んでいきます。

前期は、本の前半の半分を中心に読みます。

本の全てを授業では取り扱えないので、読む箇所を配布しますので購入は任意です。フランス語のオーディオブックの購入可能。

### [参考書等]

(参考書)

Richard Dawkins 『La magie de la realite』 (HO Illustrated édition,2018) (こちら、毎週授業中に読みますが、読む箇所を配布します。)

リチャード・ドーキンス 『ドーキンス博士が教える「世界の秘密」』 (早川書房,2012) ISBN:978-4152093462 (フランス語で読む本の日本語版です。大型版)

Richard Dawkins 『The Magic of Reality: How We Know What's Really True』 (Free Press; Reprint版, 2012) ISBN:978-1451675047 (フランス語で読む本の英語版です。ペーパーブック、英語のオーディオやキンドル版もあります。)

### [授業外学修(予習・復習)等]

指定教科書の文法の本は簡単なので予習しておいてください。購読がメインなので文法の復習のために指定教科書を使用しますが、多くの映像資料を見たり、購読に授業時間を使うためにも、文法復習のための教科書は事前に復習し演習問題をやってきてください。そうすることで、購読するテキストはとても読みやすくなります。テキストに出てくる文法事項は適宜説明します。

### [その他(オフィスアワー等)]